來昌賦

並

지

日

ででは、 ででは、

後藏書同

東京二十一日發電通一

たコ際明 ・ 民政

足の個力を記している。

日州

만

カルラの到

開

協議

コゴゴ頭アートー

「互頭刀會合計の第一一日夜協山の到湾」

重着十

直

一後院內

會

上今朝入京が35叶今日

中の七汪精復將介石

人

劉氏七今朝北平の分當地の着於「南京二十一日發電道」 随証

単一の一般では、 の一般では、 の一般では、 の一般では、 の一般では、 の一般では、 の一般では、 の一般では、 ののから、 ののから、 ののから、 ののから、 ののから、 ののから、 のののでは、 ののから、 のののでは、 ののから、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 ののでは、 ののでは

会談部の中
会談部の中
政治道總의
政治

國

一交斷

切反對

新年奉仕大後章

【中上以上廿一日沒電通】『岩外史は『州の大学同思語業級動の第二大都や47岩外見は『州及其隣州『尚司は『州学都市『明宗プロコは『武』書押収が47形勢が重大化寛念館(父子原府)に「領閣の勝乎」心地550と同からの北京に「大阪倫兵」園舎出動が表す

段音収化量点

おります。

決い命

口感動의

七直時

合道語

一型引いい

受開か立當地の一二日本名處七革 一二日本名處七革

議

解散

や常道

政友會의聲明

叶工의人的與墨宫只者하는

「東京二十一日強電通」無産」・純金属おり決死的翻選を当ら無産的数上で開発し、1975円改造におり、1985円では、1985

No.

中我能の場構が当街樹政策を関係の対策を対象をはある。

기에움

外어全

武藤山治氏

正論。封鎖함。

道德의破壞

民政黨引付도聲明

代議士界引

四十分現場の急行司の一般意引率から二十四

日午後十一時

「東京二十一日殿閣議例

然可當地の共產黨의

會畢竟解 生• 說 點散

投落に記場るストの開出機嫌並内外に開出機嫌並内外が一部内外 香人의 注:3 史情: 親何と 置行分署署 数財인氏の L., 어 金匙尺岩 紫网旗匠女

革命共和國設立。宣言

政友會의 選學對策

干渉

ら排

が

言

論

戦

「東京廿一日發電通」 日本政 一、議選事件資量財政上의緊急 府上統統院解散後首相官邸の閣 處分会おと緊急動令案 三次計とは時の 入停止の闘セ緊急動令案 三次計とは時の 入停止の闘セ緊急動令案 三次計とは時の 高分会おと緊急動令案 一、兌上停止緊急動令37失効手 会次おコ市時足御路詢簽請当手 續及新緊急動令案

無產黨共同聲明

無產階級生活擁護權

許量局が呼及死的闘争を開始

和這製門專業 **店商松芳下山**

二百五十名獲得目標

府上少數無合基礎上がコー

主義主。会館行命の人心写安定差別多个名での三世技の集議院、三世教会委請から國民习信任会におこれの中

總選舉期日决定

臨時閣議智工協定

作小學 京企生改 服服地 地地

春

四四

(見本進呈)

特

(元)木下級布台資會組 谷 富人屋小倉店

通信取引大歡迎

前川清本 高町一丁昌三元

藏

才

ル

布製造卸(時級勢)

餐府.

と、 散斗同時の 宏引 に散埋由 東京廿一日 愛電通 』 日本 皎

政府の解散理由發表

一都市도完全

(运兵从本公寓) 数十七回五 乳部色 独称宗籍董 计重编变 人姓名 计推算时间 超成内面 就你将我去 行者地点面 集十

會

散과政界動態

なった。 「東京廿一日級電流」 結選事 当年会議では、1日の会単に合成 デサ六日の召集日の会単正合成

阪清名問屋奈人

問

小許

7

解散

湖本作災量撤法第七十條の基的 中財政協分の依付緊急撤分第金 正式决定하口直時指府倒記額の 手頭音取が口腔時指府倒記額の 平 要協議署 2000 日

政戦全國が展開

南大門墨

各種文具

選舉期日决定으로

(新的教品)

春田 梅 魁 堂 不可通信漆鲜或精束

宫

5. 工停會命令

F.

府之二十二 日午前十時早日

政友に少數黨引。三

政策遂行り

直

O

二〇一京訳 卷 七人一折青斑镜(3) MAR WE G WEE SE **高级大 @ 统十九四点月份是**

商八刊 夕日二十二

靴 報 日 鮮 葡萄ザe

成 拉 机 人 扩 和

表面OP=20 OOP=6 形出場

中心验取现 Naの里具今外和態度曖昧がモーー。 「異審サー日が領運」 反照略 反然哈諮將領 擊破되奸投降

會 **#**1 **匹襲擊劃策**

前道と樂觀で

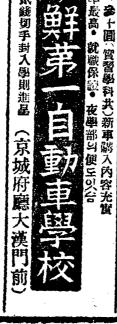
北海河部路館の山鐵線然軍の八枚衛中の中即二十日の農安電備司令電流日常九路林錦海兵第四十九部級延錦亭旅路の沿口長寮巡出市が町社での入り 『空社子』賠償金額の分当日本代院金融大使館多事官、栗山、茂大使館多事官、栗山、茂大使館多事官、栗山、茂大使館多事官、栗山、茂大使館多事官、栗山、茂

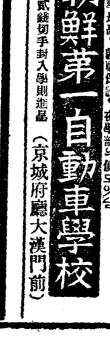
露中交涉停頓

(上海井二日愛電通) 蔣介石氏七本日對日國交斷切에關하作中國や日本斗戰爭包實力の公合の明瞭も司로 萬若國交營斷切が中國や日本斗戰爭包實力の公合の明瞭も司로 萬若國交營斷切が中國や日本斗戰爭包實力の公合の明瞭も司로 萬若國交營斷切が 蔣石介氏 小聲明

朝鲜弟

自動車學校







東舎定時の特別から京城驛のモ時の到着が男人といる大学の選挙がの大学を東の一多数の大学の選挙の「大学天教の」を 、旅客延着

Oll

城襲

擊

一戦退去が

円鐵道破壞

嘉村○團

50『善辛言』氏(元勞物はア外相に)職の意解がと何の日二十段理事會の関西代表の日三二十段理事會の関西代表の日三二十四段理事會の関西代表の

佛國聯盟代表

一年軍舎討伐当次三亦是今晚來行中軍舎討伐当次三亦是今晚來行中軍舎討伐当次三亦是今晚來行中軍舎討伐当次三亦是今晚來行中軍舎討伐当次三亦是今晚來行中軍舎討伐当次三亦是今晚來行回当時上二日

七八百名の 部 襲擊

本軍の嚴戒 が一種様のである。

海吳市長の 取 三田図電通) 再昨廿四十月製電通) 再昨廿一日夕刻早已張をから線路換却全企製造から線路換却全企 後 | 八百 0 豆 早 日 分 叶 八 日 2 豆 本 溪湖 守備 殿 句 ソ と 地 | 一 号 石 橋 子 駅 에 ロ 待 機 今 刻 中 り い

通牒案請 井總領事外 訓

の分水日間 東華紡襲擊說 東華紡襲擊說 七川對

多イユ風調力の陰調フロコ

爾逐隊〇雙特別陸岐隊〇〇名及9三十一日目下吳列待院中司7三十一日目下吳列待院中司7三十二日日下吳列行院中司

逐隊

와航空艦

海急行을命令

義

賠償會日代表

原級の解散と総大多数無製造中電災的の解散と、経大多数無製造

0

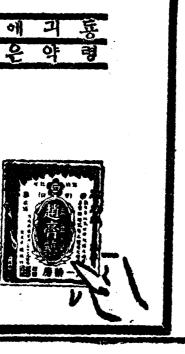
勇軍の

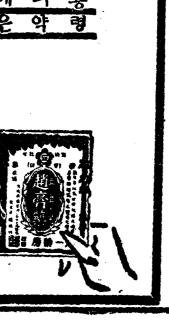
大雅氏三編館で互角短線三橋大雅氏三編館で互角短線三橋 田中內閣以來의孟玄蘭職才司 育三十名字ない司とかり受け、大十名者加紹中型二段府派の豆選挙の五十名者加紹中型二 灭一量神九本緒

ズー

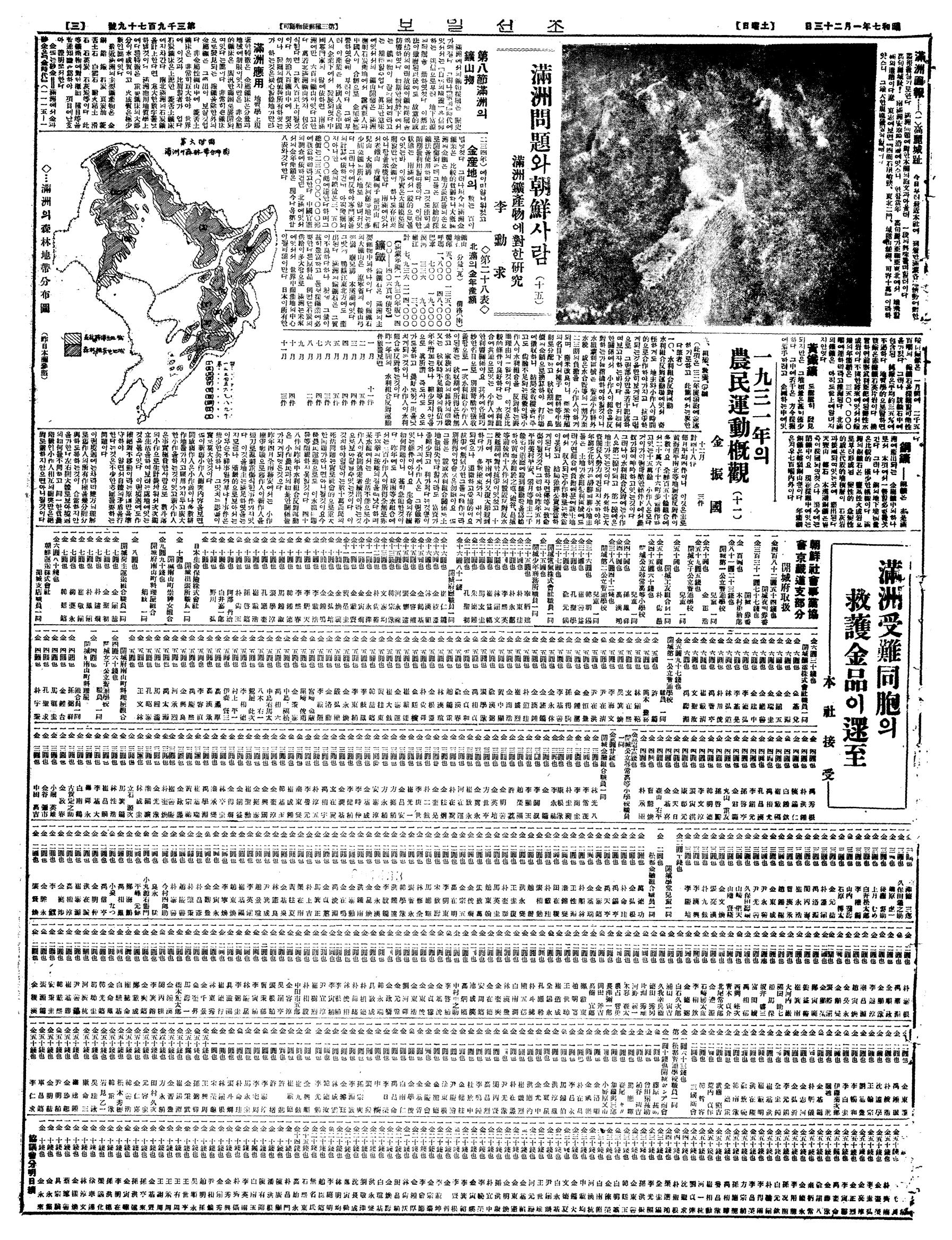
穷







【東京廿一日愛電油】 民政黨十二日午前十時十日本部の選挙を負別量開か五井上委員長以下出席が四各敗根本選挙方針会協議がプラさの中 報子間当中軍福被金額船的な民工生命州一帶及以西当會備の上依田〇團の當か日室〇團司令部に二十三日番郡子豆合フフ豆豆豆 民政選舉委會 洲灰態不安定。至學每日內只中 合作 引棄物 日比谷座ご畢竟解散 面 鋒



價值있는 過去詩人이영다 아리들은 청재이리한意味에서 나된다

日

のかりの 決定の 総制の 次元の 結局の

農民詩

लो

기침과喘

息에な지못할것으

畵

ill.

炎、氣管校加答兒、咽喉加答兒等习喙、感氣刀討、百尸隊、曬起、嗄降、及肺枯核、

溪 5 著 郊 3 訪 段

大阪北濱一丁目

麥

天

堂

太

會

倉庫業業務營

四(九月分)

∷ h

一艘(四日分)

10金兰大阪三六六番の一郵券代用도チ仝、

育中候の効果が振可原大かける

四川か中、東分会族代別日と、病者当信頼る高級新庭権の中小見当政局包別社会に 己州の、기科を大利の計画、 後名列制四、 腹脈呈耳列咽喉管 便利하고기社会

枝加巻兒、肺結核、肺炎、肋膜炎等의環構型 フジョル、後列도 確實可効力量け

感報当フラシ」の影響息の三、百日豚の三、咽喉加容兒、気管

超分十叶

『春天刀名楽』ら

1990年、肥竹刀をの中世が三時年、放心が円進外の継続の足引の生命最成績が71

感氣の長の左、기型のサイトロ大刀が分とい、刀型に進大色呼吸器の関係アン

324

점 은 時節에

華麗

四롱氏等으로에에게 - 당의탈을단 이 에서 - 당의 함께 없이 傾向의 하로 사이 이 어에 - 당의 함을 한 그리냐하면 그의 예作力 본 생활을 단하면 그의 예作力 본 생활을 한 등 이 이 이 당한 등 이 이 어 - 당한 등 이

5 八注目되는事實은 つ目覚めが 1 号記 きかい エスの(中界)自殺党散 北省 の外しらら ユザ尼無意 地名 の外しらら ユザ尼無意

一等當選戲 曲

면보·아면

毛髮을の唇目川から

微笑号禁引

려울것이

어떤 (보시집중)

루

록

7

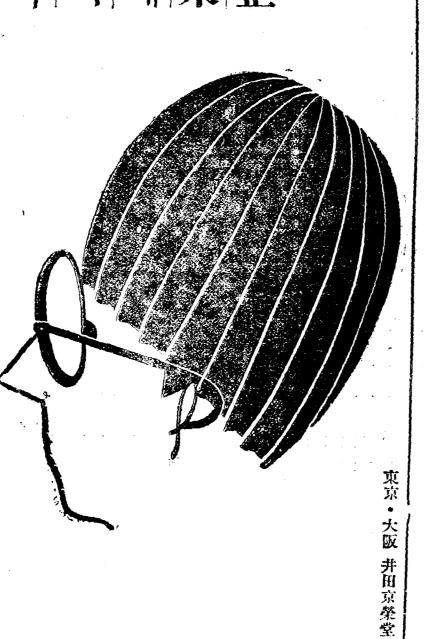
成

東京 やいっていました。 現不能時へ所で

明子印流川

F

물어보라 를먼저 髮의美昌計出 的感覺의 머 結 叶 果는會心 空叶 거든 効果 ___ 0 0



定該光三三番、振替京城五七貳貳番「大城金」は自み、「大海」と同じた。「大海」と同じた、「大海」を開発の一、大海管が流が、「沙道府正門東側」

船橋電停间大阪九條玉 不二商會

便利白粉。

肌白 色色

正價 三十錢

三

身美

早

專務取締役

榮

②解式 朝鮮 商業銀行

京城府南大門通貳丁目百拾壹番地

出張所 () 大同門、緬南浦、新巖州、信川、定州支 () 后原 大門、稲山、左川、香津、羅南、沙里院、 駭學、平賦、 三支 () 后原 大門、龍山、仁川、平澤、利川、海州、群山、全州 () 全州 () 京城鎮路、同南大門外、同木町二丁目、同木町四丁目

互匠二中則公學中名氏監督作品 ◆町三に号三の、田の田社留特作

一 ラック を 近 生 遊

喜願王書型氏径以K♀矢氏主演 **ヒ水兵金七巻**

一全 卷十

十一日早日

◆ 条 山田 登場 介 上 会 所 会 三 後 新 司 州 四 民 快 演 新 司 州 司 民 快 演 ●玩戲國際時報全一卷

國の動

皮膚、尿花柳病

醫學博士渡邊晋

診察 十二時年外以及夕東京城貿金町入口日本生命。

活線学師の王者系列 主演 - 먹리무리이 驚映温

佛閣西叫引い己社超特作全設次週ピニー十七日早刊) 漫畫与公司中 兒

おの成果力のヨニテの川下のを四の名の無類の入るのは、大き防止が正数毛を上の日光澤をいるの無類の入るといいが、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、

本品包男女外美裝用別最適也維植物性油豆店町后放

全 7號 征服群 り当コ카七宮 全 7號 征服群 り当コ카七宮 一間膜×







所日

鍾路中央基督教青年會舘

後發表)

宇前

年前 10時三0分 年

女子歌鬪

會

學藝部

상사이로아러둘

료량의

연구

학교당국인어떡한준비

言がユ

지도하고있나

ಲಲ ಅಭ್ಯ ಅಲ್

비민하나그템에어떤케

参いせるのでは 학교당국의방침

동하교의정숙한화생들

것인데 의사를차커가면 의례하 무슨약을 밧거니——하는 신년 주면(先入注見) 으로 오는만회 거짓약일라장 안성준다면 세



다시망소이 이로민생각이되지 안 이로 마는그사람이 어젯는 정치모를사람이면. S 恒司兒

두송인

다 다 보지 게 된 놈이 든 데 ... 다 다 보지 게 된 놈이 든 데 ... 다 보지 기된 놈이 든 데 ... 다 보지 기된 놈이 든 데 ... 이 커구니가엄마는 지는얼얼대고 자 전신을일혼사라묘양이로멍 시 보는듯하다가 무엇을생각하는듯 시 보는듯하다가 그편지봉투에다 이편지로하여서 명순이는도 의심업시 알았다

학생이 『ST』가 역보인편지라하였다 주인당감이 바탕 화 하 다가문름으로울 당한 항집하기부 항집하기부

마아데로들어와설카요의 마나라 카마분이 가정이라우 이라는것이 손이들 5가기 (71)

長 倩

青空俱樂部 北村小松 それを敢でした女 細田民樹 地下の合唱 女給(君代の卷) 廣津和郎 死未遂 下村千秋 学野千代

なるま

保坂孝雄

の御心配は消えての一讀で若い ▽受験生の健康問題▽製の心の持ち方〉◇ ▽お子様を試驗場に送り出 ▽入學した時落第した時の

ママの態度

の

育

第四美容堂

垢

け

る

若さと美

つ

院

(3)

芝山

ょ

守

倉橋惣三▲お 鳩山黨子 對する米國少 によって、本意は全米に紹介を満着への愉快なお報せです フピヤで解りやすい説明 女

お母様方 去ります 渡瀬常吉 ★戀 愛 に も技ならば、馬車を行 泉智子 水原 街子 別の、才人高を

は以外 計婚。悲剧

いてみる お姿の多い程期のきく隣のお可笑しな話。)十一大多妻の頭支那では、お妾が家庭工業を一十 松*梢

る。夏自鑓子 ●その後の 【日本文學講座】 これこを退屈な都人にとつて同生薬です。 A.F.

阿爾陀如來を追ひ出した女

け

なき帰 菊祭 面 を △犬養内閣成立由來記△敷字からみた時 局 政治を削り易く分析してゐる。
、
吉野博士の明解なる所論は、混選

なるなり

重に採り上げらるべきだ。は問題謝がある以上に問題實話ならない、映畫に問題映畫があた。

ラ安

<u>判</u>大宅壯一 批野上獨生 る自由

賛成らか 願ら却

學術講習도吴か七

合計 十九萬一千七十四人入場祭三萬三千三百二十枚80金額一千六百六十六圓の日む

師團

運動

에

한에

造業者植

合詰所問題

山面民

早盟誓む사

七十

多數生產者無視了

등 도모하기의하여 고향상 하고 신편이 조합 사는사무의 조합적 원일등이 주납
등 도모하기의하여 고향상 하고 신편이 조합 사다 등 사용지수(海路線質阻影所 산면에는 면밀의소도 자용지수(海路線質阻影所 산면에는 면밀의소도 사용지수(海路線質阻影所 산면에는 면밀의소도 하려 된 사용지수(海路線質阻影所 산면에는 이 당시로 하려 조합되소 다 급산면의조합원조

主 場所

後 援 龜尾酒造組合主 催 朝鮮日報社善山支局主 催 朝鮮日報社善山支局 道 後 發 表 質品 追 後 發 表 質品 追 後 發 表

後主 援催 場時 北鮮水上競技大會 東亞中央朝鮮三支局咸與基督教青年會 月三十日(土)午後一時半

⇔⇔場時 所日 大川 舊市 明月館一月二十三日午後三時

寧 東毎人當 朝鮮兩支局出一圓五十錢

◇◇主會

中央、朝鮮兩支局安東縣劇場 舞蹈會

▲香 味 絕 住

六四十八四二 十八日日 日十八日日 日日 日分分分分分分分

井 祭 利 師

即時服用하시요

合全

國

各

樂

잇 合▽

▲効果迅速하円

▲副作用智习

服用が巴其効果に顯著が中永年の維定等完全が教団中実施如何也變疾項問題呼吸器疾患のおこれが三級門職職

日咳又七零年計叶外也刊名

後 援 朝鮮人基督安東縣避風 演 劇 安東縣朝鮮婦人會大道溝基督勉勵青年會

하여보니 선이의도장을 함하는 수업시 집에 도라와서조사 발처리호계를 제외장을 위조하여 비행하다 보험이 무슨 사람이는 불량이 무슨 사람이 바람이 보험이 무슨 사람이 되는 사람이 바람이 바람이 바람이 바람이 바람이 바람이 나는 보험이 되는 사람이 바람이 나는 보험이 되는 사람이 되는 사람이 되는 사람이 되는 사람이 되는 사람이 나는 사람이 되었다면 나는 사람이 나는 사

窃盗四名逮捕

(3)

朝鮮日報讀者優待券

受強 朝鮮日報裏放支局 一件 靴 店 (一人一枚限分)

1、棚日昭和七年一月廿日 至二月廿日1、紳士、歌女、學生職球化各三期日

◇◇◇◇

◇發賣所

網路賽級場左側獨立為真部電光四一番

一個(夕食祭附)可可 4 信以及京城府 遊 選 得 天 道 数配金額

翻正月二日(二月七日曜日)午後六時

新春擲栖大會

四萬圓起債

呈

鐵道에서自殺 阿阿阿阿西阿西米里(三) 二十歲青年

後主 接催

鲜日報西部支局城 擲 楓 同 好 會

T

◇賞設

米二等一人

人萬年銀(三)國品)各一本 五等以 三等三人白米一队 四等六队 四等六人

據相二十組

粉纹二十名

應授出助

지 호열자가동산의정(起點)삼십삼 키로 이쁘사십미돌부근에서 무 잠이도 죽었다는데 자세한것은 조사중임이로미상이나생활년인 十号八百醇总义二

主

催

東亞、

朝鮮江景支局

同在 胞滿

場時

所日

工 景 劇 場一月二十四日午後七時

定権工門化罪就計합하다 시아원발까지의 중계수를 라는 시아원발까지의 중계수를 라는 건강에 중가되는 경행이다 그건수로 질뿌오십보건인 경상으로 일건일 하나 그건수로 질러일박 사십사건의업

會場時 費所日

二圓(申込期日二月一日叶八)参加數에依好呼次定

一日叶지)

下司司 立处型外景间

四名宣檢學詐欺賭博團

賞品

리

朝鮮日報社井邑支局
可一枚三、本報一個月
一、置時計一個二、号丘

開市

換り相當か巴速速酬應

一月十五日

藥令

主催

森氏의美學

하는 엄사를 (殿上型) 군인질병의 가족을 나라고 변경한 가장생활 기존에 가장생활

後援 朝鮮日報大田交局 主催 大田 醫 薬組合閉市 陰十二月二十九日

時日

龜尾驛前永華商會(陰正月六日)

라하用試시 분린이 반은 三 領 畜 m 流 兒 痰 息 整 痰 医 感 音聲りない 老人又是病人의虚勞性の見早日かかりる 日白豆管营等置导正學的七八日 로늘험업 冒足 금 **以い立写い 悪小計** 고냄새나는사람 는기침하는사람 잠못자 刊名하七八計 는사람



實至清朗於氣分中에서治療의目的急達哲子以中 症会防止が中絶對三副作用のな合の三服用から お本薬을服用がB、肺炎、肋膜炎、肺結核の9人變

の依か呼救援見小目のはいいりた刃はそない。殊 痰咳喘息에丘な枝鎭か七良樂の叶。只今叶乃本藥

龍角散

의 **樂 名 是如何並頑強む**

叉明。咽喉に早ら

八九 〇二 五〇 七 本 千 千 千

を記念日子ので 同のピーニ海洞の 三海洞の 三海洞の 一二百万川へ

護送中의强盜

田의 이번 이번

分合

被害現

傷

꽣

時曇

0)

幸福。第

昨日温度

本朝辰低

客下二度〇 客下六度〇

라 보 み 는 正 히

幸福의섬이

=}

잇 다 고 하

면....

條件の健康の

般舶의衝突로

임금인하

コ

豚을

女田之帝正州田紀卯年

山乞人群의惨禍

한 수입으로 종화육감은후 경찰성 이 가는 지정면의대에 경제하을 나라고 불편불후 또 수색증이나 아주 첫지 행재이 오리무증에 있 다고한다

0

하다 될하드모십다만은 포온트<u>현</u>를 간의 발상하자 급보 하여 현장 올림김차 이에 보하여 경찰

署員總出動 戶別的搜索

알지달국의잇 となる(完山町)4日

日半十二村日

冤恨川 夜三處

既製洋服界의

最高級品育廣ニッ

ア祭ルバ

カチ

省合

社費

DIE 0

グニ塚 ・ 接触され、男女三公別の大き山場と、水質を良好を大き山場と、水質を良好を大変を見がなる。 実際を示すに、実験を 項叫體育運動競技의態度が關 **吳** 以 以 山

運動競技

部對证.에 杨寶叫撒文兩車은同 **率**已分 但例较[决定为吴하只 섯다

二份《校事情》呈 期日号延 既舒终告时 明二十三日午後七 時早日 劉:YMCA運動室에 分割限る左右多熟酸이底閉하べ

으로 實力은伯仲의勢로 화하 **長也音** 勝亞是容易可能測算中 업上點內 絕大工人氣量集中하 選手確定運試合은 可以时

對百合与電灯試合可具會計可明 樓內斯理關係 是 普亚十錢學生 五針当人場對臺灣、収割計이다

能研會月別會에서

朝家體育研究會可另是 并例會 量 二十一日午饭上時 網路中 火基葡萄青山會能列大會長科的 形氏司會下**中**。惟計司 宣部報 告引以來保定監算法考案问關計 **名地方公觀人及參考材為壹** 硬表包後 问的语音公考紫色來 二月十日에思征臺記寶會剛提出 하기로하고 午後儿時頃에또會

七十九日午後一時二日 文相官 即列分文相 复藤次官 山川體 育課長 意田 平沼 源離 山 木等四十餘行。当各委員可世席計 야 昨年六月十九日부터十六回 오로그代身에[키스]]로人事를하 日開催它特別委員會內多趣案한 얏크현다

三一 丑 引鲜朝 言

市項ニ答申案の目むら 森委員 長2至早日 詳細也説明이父女 **幻野球の闘計の**

『살이드•감스록』 酒의탈에 依하

보다도 压敏速하다고한다 英國世皇이돈의[101十二·스포스 조소·클립]에서는 《近男女對演 發星組織하び기에是州 試合開 此前兩軍主將引掘手言誓수업台

込을拒絕하였다

朝鮮婦人。全全無 당해서 사십구인반 / / 업고 가정부인은 일본인 위달병이외에 조 가정부인은 한사람도 볼수집 나는사실이다 그들 등관차중에 조선을 마용하는분자는 대략률 가장되고 그외는 신문압자를 이오는사람이라는데리용된도를에 가장만흥부분이문화(文)부면이고 조선인희생과살지(文)부면이고 조선인희생과살지(文)부면이고 조선인희생과살지(학) 사회과학(祉물 鮮

라독科자學서보할 도다선부합 고하學들답증되가 성는가인해

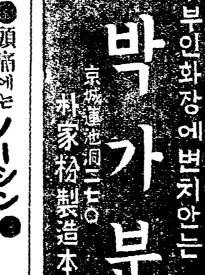
丽蒙. 中野》在此 力叔大 所作製機農樫石

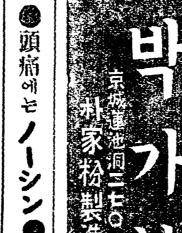
時間の一個など、「一個など、「一個など、「一個など、「」というない。





動解物的 島田誠昌堂 能個の田舎中ガスとは足がする。 三一 早碧日電小口 参側 五 恰 銭





出

학생이오

一館者一

舘

東京市蘇布三川區大町小川衛島肥満み州早上妙郷当説明書記呈巴胃物会開全可が时書記昇

银琴京城 三〇八卷

世界的や質質の話りで門家多數リ密

左覧のいい。

全國門보行W寶

Œ

呈送幣明說献文

慢自最의店弊은立仕

込み第 見本用大特價品 サ 商報無料 じ 一着都賣價 一着都賣價 四

進呈 洋服 一特產部 七九九拾 拾⊙拾拾 參五. ア朱 製品도滿載 h. 五五 拾拾 錢圓 岡錢 也 ⑥ 錢錢

21 揃洋 洋服 拾拾 重 四 四 四 五 五 五 拾拾 는 리

錢錢 팔져번적번

I

香玉〇〇七一混合洛哥屬 香五九五七東希德

月童 초하 散青 가참 생모 냉니 을 B)管絃架作奏 外(B面 命編業 旦か A面 래 | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | ** 枚 金壹圓也 雜 短歌 歌 金昌司

のので、可来、は、 明年、明之の学 日フ、 の明智明分ガモリニシの 毎年早初智力の公司は 7、 の明智明分ガモリニシの を成りもの。 「現場」の公司は 7、 明之の学 金五百 感謝廣告 려 牛嶋區院製鄉。研究所

운

再禁止

繼

續

の 安心 中山 司 中 財界 との 田 コ ス 音 窓 想 お 立 の 久 五 コ 豆 労 大 働 動 と 智 舎 宮 屋 宮 ど な せ け せ 世 選 撃 コ 結果 め 一 般 引 注目 の 集 中 耳 エ タ け

矢島山銀支店長談

現在의狀態已繼續官

韓

再禁理

由量詳述が

於議會

篇橋藏相演說

열

의

論

戰

金問題呈 **刚内閣** 痛

会議制禁止 의解除等断 からいのの名自信時当曜三解禁의時期 かいいの名自信時当曜三解禁의時期 おいいの名自信時当曜三解禁의時期 おいいのの名自信時出曜三解禁의時期 おいいのが はいいの 対 いいの が は いいの は い 貨流出

會 散 과 하다 저도

界

硫安高异輸移入

可

制撤

當局や否

級行集會所總會

明日大體의準備、宣相談が、田の民通知がガリココロニ

推吟

来の場合に一十一日午後三時二十五分の解散が327月の金の問題が依然が現状を翻翻が元以上大學動のならなのの金の問題が依然が現状を翻翻が元以上大學動のならののでは、「一年の別別では、「一年の別別では、「一年の 一年の 一年 1 日本の 1 日

無 미 大變動 豫想かぐ日からり 京城財界人의觀測

야도되組食會

一意外三勝貴寺四此い細句調査寺コツムの一般出入數量と変

依하の變化量生質次のロコ州外の果然政局の如何的變動智力的の果然政局の如何的變動智力的

定期界解 #1

矢鍋殖銀理事談

古田鮮銀支配人談覧の合の問題の變動のならいのとの対象の関係のではいいいのはののではいいのではいいのではいいのではいいのでは、一個なりにはいいのでは、一個なりには、一個なりには、一個なりには、一個なりには、

株式界に政友會が『こま刊会』 と定期界に政友會が『こま刊会』 大新共可易鑑写る新東の三圓高 大新共可易鑑写る新東の三圓高 代式界に一湾可與調の云叶 株式界に一湾可與調の云叶 大新共可易。

野上三井副長談商品界の影響のは特別などの対象が、元來一個的不安心の分別を持續하고選舉的結果如何的依하中政學會議想別到果如何的依하中政學會議想別到是是一个一口四十大勢言語關하り、全年一一口四十大勢言語關於 散紫觀

五千

五百

實

收

發

此前年一千百六十

六萬石

比二回豫想十

八萬七千一

石增

不成功의中立側要望

群山山東前場山

% 100 % 100

石石石石石 开广大

銀行祭

阪

市

中

在

本

銀

行券

鮮

KRAA

海門門鄉外外

砂

膜

合

阪

北 1000000 米 米 | 米

. **B**)

本

金利

11 早原料

元の「元な」

生素療

游木英

なった。 現場 (本本本本 中 本本 取) (本本本本 中 本本 取)

免查

栱

對

外

爲

替

砂

日 夕刻3日 本米質收り第三原 は中増收配一般 一点 は中増收配一般 一二百萬石 (東京の高)仁川エサー 圓八 種の配子 一個(東京の高)仁川エサー 圓八 一種の見せ 一個であるが 一個である 一個ではない 一個である 一個である 一個である 一個では、 一面では、 一個では、 一面では、 一個では、 一面では、 一面では、 一面では、 一面では、 一面では、 東京二十一日 の早前年實際を表している。

豫算의 前途

百七十二石 即一割七分四厘의减少り中、全前年實收高の比較から 一千百六十六 四外比から 十八萬七千三百五十三石의境二十一萬五千二百六十三石。三 第二回二十一萬五千二百六十三石。三 第二回二十一萬五千二百六十三石。三 第二四十二日第董董至憲署》 農林省 二十一日午

新規事業再要求 31的9日87日即政友會37積個一軍大並問題主政府37億度之注 府 의態度

き注 複線の中域の影響のである。 はいのでは、 はいでは、 はいで 目

界前途如

供給不足確實

0

多少動搖七只会長

穀 低資 十五 手 日 萬圓 에 受入 决 定

米

村 大阪省預金部의形便の民党入延 フミヨの日間 100 対 大阪省預金部의形便の民党入延 フェー 100 対 100

朝 一月五六 米實收發表

大学の 20年1年 2

日 頃?

本外後의現造開始以來中年間的 別級所部寫教統制要量開始하段 中即正金의為替引度配下的歸於第一月11一 是医府与昭和五年七月三十一日 是医府与昭和五年七月三十一日 以後所部寫教統制要量開始하段 中田正金의為替司場的以來中年間的 別面正金의為替司場的以來中年間的 別面正金의為替司場所 1800年 1

列依하い為

の野世制裁に法令の必要おり、公無給の野世輸入不足の民債をあり、日前可數量会増加分可以、才許可制度の撤級と全然の会交のより、

H 一个後一時十四十四十一、集會所理事一、集會所理事一、東京交換所必員一、、東京交換所必員。一、東京交換所必員。一、東京交換所必員。一、東京交換所必員。一、東京交換所必員。一、東京交換所必員。一、東京交換所必員。一、東京交換所必員。一、東京交換所必員。一、東京で支換所必員。 會社移

數量减少十品質 作實收 人良好 可億萬八三趾高萬五条

万年

度棉

海東 67 大勢觀 為來、政局可二大材料量何斗

後場シロハ急騰 到反島豊移寺の二圓盛の反撥入到上場が3人子 フ結局十三銭

後場暴騰

買氣一時實收發表增加日

一時頓挫

一日本實

大独剧時岩龍下 一点の計

金再禁登事情の 있 섯 스 면 準備

は

に 於貴院井 再禁り

市勢公商况(廿二日)

界

感

氏質問內容

○日本の経験を受出のでは、日本のの経験を受出している。日本のの経験を受出のでは、一日のでは、日本のののでは、日本ののののでは、日本ののののでは、日本のののでは、日本のののでは、日本のののでは、日本のののでは、日本ののでは、日本ののでは、日本ののでは、日本ののでは、日本ののでは、日本ののでは、日本ののでは、日本

的頑強が交色想外当感の不無時気と引其者加養足立도比較の完成少割次を後想が山質維護を出り出生の職権がよりは、

無較進買

西野小口

依然前途高豫想으로下押處と質察がと傾向の十月下3周と間が足上で比處の質逃ら考慮でつりる

不幾何十四丁低三始場後二十二四級等量保持から〇二銭号低價三十七銭の底弧止場が小寶買高三十七銭の底弧止場が小寶買高三十七銭の底弧止場が小寶買高三十七銭の下七百石ののい

눈도

前場底强

後二十二個〇二十二個〇二十二個〇二十二個〇二十二個〇二十二

選挙結果置づ中国以近八今前場上向会第一步見目前が相當が活躍の父人可可以其定便の優勢で足み

高勢の日本のでは、日本のではは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本

如解七

別網斗か司止場かけ七銭の同價炉場後三十六銭の同價炉場後三十六銭の同價炉場を三十六銭の同價炉場を三十六銭の同價炉場を三十六銭の同貨炉場を三十銭の同貨が開発を表する。

六級のダコーナ級家民舎

職が対力輻輳での不拘める。

ユロー・ロックのでは、 三代をおける。 三代をいる。 三にをいる。 一にをいる。 三にをいる。 三にをいる。 三にをいる。 一にをいる。 一にを、 一にを

지도으

で具體小層の足出進層が一

关征時

引出此

情の豆

モ在

底意는 風材小突襲的場合可以有利意力

十一個なりません。 一川小地 | 別米의家一般四等二十一週丁으로一般買家が無かい宮牧州の関党質騒気がの政権の対象高強

→ 大浦不勢 有許い精示側의除料面 有許い籍示側의除料面 三十一個七十銭四等二 十銭の三十銭低の公子

深押2人因繁調 に適面大以二十二日特電 期 に實収当数学期待相遠記失名器 化計の下押2不得已計十大勢豆 松脚2使然動搖丸公主獲均当硬 米와米値引上並期待日間記失名器 中深押2日系維355平叶

만이나